SURE 静岡大学学術リポジトリ
Shizuoka University REpository

巻頭言

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 静岡大学経済研究センター 公開日: 2015-05-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 大橋, 慶士 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.14945/00008593

巻 頭 言

2008年度、経済学科では経済研究センターのもとで学部内競争的配分経費（学部重点課題）および学科内裁量経費競争的配分経費による6つのプロジェクトが立ち上げられた。具体的には、下記に掲げた4つの共同研究プロジェクトと2つのコース内共通科目のテキスト作成にかかわるプロジェクトである。テキストについては企業経済論と会計教育にかかわるもので既に刊行予定となっている。

以下に示された4つの共同研究プロジェクトは主として静岡県内の地域経済の要請に応えるべきものあるいは地方自治への政策提言に主眼を置いたものである。またこれらの共同研究プロジェクは単年度の単発的なものではなく過去からの継続的共同プロジェクトの一環として展開されてきたものである。かかる意味において本年度の研究叢書は過去からの研究成果の蓄積を踏まえたものと言える。

折しも米国のサブプライムローンに端を発した実質経済の大幅なマイナス成長下にあり地方経済あるいは地方自治体はますます深刻な問題を抱えている。静岡大学は地域連携を謳っているが故、共同研究による多面的な切り口から地方への貢献が求められているといえよう。経済研究センターはこの要請に呼応すべき共同研究プロジェクトを推進していくことが使命であり、そのための研究体制の整備に向けて日々努力していく所存である。

	テ　ー　マ	代表
1	地域別経済指標に基づく静岡SDモデルの開発	山下隆之
2	ヒアリング調査に基づく静岡県観光産業の現状分析の検討と地域振興策の検討	野方　宏
3	地域経済の面的再生に向けた政策提言の試み	鳥畑與一
4	企業価値とCSRの共進化に関する研究	田島慶吾

2009年3月

経済研究センター長

大橋　慶士